

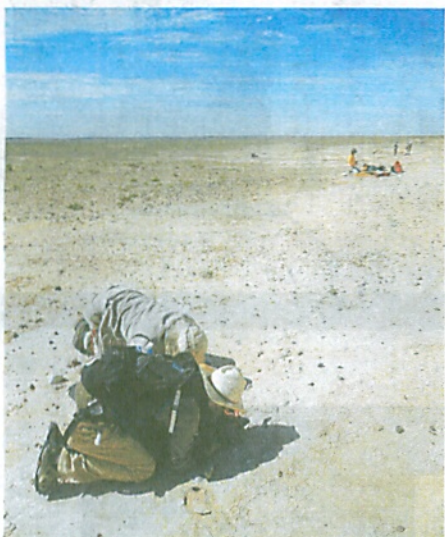


調査中の持ち物。ホームセンターにありそうなものが多いですね

「ゴビ砂漠の恐竜調査ではいったい何を待ち歩いているんですか? とよく聞かれます。それで今年の調査最終日、持っているものをすべて地面に並べてみました。いろいろありますね。何か分かるかな? ご家族や友達と一緒に考えてみてください。ちなみに手前の列の道具はすべて百元ショップで買えます。(答えは文末)。後列①

- ① カメラ これは砂嵐対策をして持ち歩きます。
- ② GPS装置 人工衛星からの電波を分析して、自分のいる場所の緯度と経度が分かる装置です。カーナビやスマホの装置と一緒にです。
- ③ 方位磁石 写真は専門家が

意外にも「普通の道具」



肉食恐竜の歯が見つかったぞ、骨に続いているかな? 道具を使って掘り始めました

「こっしてみると意外と「すごい道具」は使っていないのがお分かりかと思えます。持ち物はほとんどが掘る道具と記録する道具。あとは人間の頭と体を十分に使いこなし、恐竜を探し出すんですよ。あ、一つだけこれに写っていない大事なものがありません。それは「水」

岡山理科大・モンゴル科学アカデミー共同調査隊による2017年夏季調査の「恐竜発掘写真展」が27日午前10時〜午後5時、岡山市北区表町のアサノカメラ・ギャラリーで開かれます。入場無料。問い合わせは同大研究・社会連携室(086-2566-9731)。

- ④ 折りたたみ式ナイフとスプーン キャンプ用品
- ⑤ ルーペ・ものさし類
- ⑥ パラロイドびん 化石を固めるための接着用液体が入っています。
- ⑦ ツルハシ型ハンマー

「簡」。これがなくては死んでしまいますね。忘れてはいけません。答え 前列左から 小型ノコト、カッターナイフ、シャープペンシル、ボールペン、フェルトペン、瞬間接着剤、歯ブラシ、はけ(3本)、千枚通し、アイスピック、スコップ

恐竜調査隊が行く

岡山理科大教授・石垣忍



豆知識

掘り出されたのは肉食のアレクトロサウルスの歯。大きさから、全長5〜7cmくらいと想像できます。

